

# 企画調整局

一般会計要求総額 4,905百万円  
(対前年度+12.1%)

## 【令和3年度 予算要求の経営方針】

「第2期 北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(令和2～6年度)に基づく取組を着実に推進し、ウィズコロナ、ポストコロナの新しい時代の変化に対応して、本市の地方創生の取組を加速させるため、重点的に取り組むべき政策を推進します。

## 【令和3年度 予算要求の基本的な考え方】

**新規**：新規事業 **拡充**：拡充事業 **継続**：継続事業

### 1 地方創生の推進



要求額 4,434百万円 (対前年度 +33.1%)

社会動態のプラスに向け、第2期総合戦略に基づく地方創生の取組を着実に進め、感染症拡大により強まった「東京一極集中から地方分散」のトレンドを逃すことなく、若い世代を中心とした定住・移住の促進や、都市ブランディング等による「住みよいまち」の活性化を推し進めます。

- 新規** ポストコロナの新しい暮らしを応援!!若い世代の移住促進事業
- 新規** 首都圏での関係人口拡大・深化プロジェクト **拡充** ふるさと寄附金促進事業
- 継続** 定住・移住促進事業 **継続** 地元就職促進に向けた市内大学等助成事業
- 新規** 市民による「住みよいまち北九州市」発信事業 **新規** 北九州市立大学運営事業 (新型コロナ対応経費分)
- 新規** 新しい街のイメージ創造プロジェクト ～北九州市クリエイティブディレクター事業～
- 拡充** 北九州市若者ミライ創造プロジェクト

### 2 SDG sの推進



要求額 26百万円 (対前年度 +23.6%)

「北九州SDG sクラブ」を中心に、産学官民の連携や人材育成、成功事例の創出などを進めるとともに、これらの取組を市民や市内企業等に浸透させることで、地方創生に向けてSDG sを推進します。

- 拡充** SDG s 未来人材創造事業
- 拡充** SDG s 普及・推進事業

### 3 多文化共生・国際交流の推進



要求額 329百万円 (対前年度 Δ1.5%)

地域における多文化共生を推進するため、外国人に向けた防災・感染予防情報の発信強化や地域の外国人市民との交流支援などの環境整備を行います。また、駐日外国公館へのシティセールスや、SNS による本市の魅力発信等により、海外各都市とのネットワークを強化します。

- 継続** 外国人との共生社会の実現に向けた環境整備事業
- 新規** 海外とのネットワーク強化事業

### 4 公共施設マネジメントの推進



要求額 116百万円 (対前年度 Δ33.5%)

「公共施設マネジメント実行計画」を進めるとともに、モデルプロジェクトの着実な推進に努めます。併せて、未利用市有地の利活用に向けた取組を行います。

- 継続** 門司港地域複合公共施設整備事業
- 拡充** 大規模未利用地等の利活用推進モデル事業

○ その他：国勢調査関係費

R2予算 513百万円 (皆減)

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和3年度に実施することが確定しているものではありません。